

物価高騰対応重点支援地方創生交付金効果検証資料(R5実施計画分)

No	事業名	事業内容(実施計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	所管課	総事業費 (A) = (B) + (C) + (D)			事業開始 年月日	事業完了 年月日	進捗	効果検証等				
				交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)				事業費 執行率	実施結果	成果目標 【確認用】	達成状況 【確認用】	評価等
1	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(追加給付)【物価高騰対策給付金】	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③給付金額 R5年度分の住民税非課税世帯 2120世帯×70千円 事務費 3332千円 事務費の内容 [需用費(事務用品等) 役務費(郵送料等) 業務委託料 人件費 として支出] ④R5年度分の住民税非課税世帯 (2120世帯)	健康福祉課	128,310,000	128,310,000	0	R5.12.25	R6.3.18	完了	86%	総事業費が計画を下回る実績となったが、それ以外は事業内容(実施計画)に沿って事業を実施できた。	対象世帯に対して令和6年1月までに支給を開始する	達成	成果目標を達成することができ、物価高騰の影響を受けている低所得世帯等に対し、給付金を支給することで、経済的な支援をすることができた。
2	同事務費分	〃	健康福祉課	1,481,579	1,481,579	0	R5.12.21	R6.3.31	完了	44%	総事業費が計画を下回る実績となったが、それ以外は事業内容(実施計画)に沿って事業を実施できた。			物価高騰の影響を受けている低所得世帯等に対し、給付金を支給する体制を整えることで、円滑な支援をすることができた。
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10	公共交通等燃料費高騰対策交付金	①エネルギー価格や物価高騰の影響を受ける地域公共交通事業者への事業継続のための支援 ②公共交通等燃料費高騰対策交付金 ③鉄道 1事業者×363,000円/年 ④真岡鐵道	企画課	363,000	363,000	0	R6.2.26	R6.3.8	完了	100%	事業内容(実施計画)に沿って事業を実施できた。	住みやすい住環境とを感じる割合72.0%(第3期ましく未来計画に同じ)	達成(78.8%)	成果目標を達成でき、地域公共交通の事業継続に向け、経済的に支援することができた。
11	プレミアム商品券発行事業(臨時分)	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響は、町民の経済的な困窮を招くだけでなく、地域経済にも影響を与え、町内事業者にも経済的困窮を招いている。そこで町民や町内事業者を支援するためのプレミアム商品券を発行し、生活の安定と地域経済の活性化を図る。 ②プレミアム商品券発行事業補助金 ③プレミアム分8,264千円 事務手数料1,018千円 ④益子町商工会、全住民	観光商工課	9,282,000	9,282,000	0	R5.12.25	R6.3.28	完了	100%	事業内容(実施計画)に沿って事業を実施できた。	「幸せな暮らしとを感じる人」の割合86.8%(第3期ましく未来計画に同じ)	未達成(86.7%)	成果目標は未達成だったが、事業の目的であるコロナ禍におけるエネルギー価格高騰の影響を受ける町内事業者に対して支援をすることができた。
合計				139,436,579	139,436,579	0								